

広報 あかいけ

発行所 赤池町役場 編集 総務課 文書広報係 ☎(代表) 2004
印刷所 赤池印刷 毎月 1回発行

町の人口		
人口	9,485人	(増4)
男	4,543人	(減4)
女	4,942人	(増8)
世帯数	3,049世帯	(増3)
出生	9人	転入 36人
死亡	2人	転出 39人
(56年1月末日現在)		

() 内は前月との増減



卒業から新学期を前に 『家庭教育は』、いま……

(とじて保存してください)

【厳しい受験戦争を終え、将来に向けて母校を巣立つ生徒たち・昨年の中学卒業式より】

今年も公立高校の入試を前に、例年のごとく激しい進学競争が行われ、県内平均一・五一倍と昨年同様、狭き門となつております。

当町でも、この狭き門に向つて九十四・九割の進学生たちが受験するわけですが、このように子供たちにとって将来の就職問題が、この受験戦争時代を続けているわけです。しかし、卒業から新学期を前にして、果して子供たちにとって一番大切な家庭教育は、いまいどうでしょう。

家庭教育というところ、これがわが家の教育方針だ、といった意図的なしつけよりも、子供は日頃の親と子の何気ない接触、日常生活の何でもない一コマ、一コマから親の強い影響を受けることが多いのです。ですから、子供と日頃の接触に重点を置いた家庭教育、しつけを心がけるようにしたいものです。教育とは、単に字が上手に書けるようになるとか、計算の仕方を教えることだけではありません。何が善くて、何が悪いことなのか、どんな時にうれしさを感じ、また心の痛みを覚えるか、どんな場合に感謝の念を持つか、といった的確な判断力と豊かな情操を、日常生活を通して養うことが大切です。

最近『家庭内暴力』が社会問題となつています。その背景はさまざま、一言では片づけられませ

んが、ただ言えることは、どんな子供でも、ある日突然そうした行動に出るのではないということ。もやもやとした気分が、家庭という自由にふるまえる場で発散できないとか、親に対する何らかの不満がだんだん高じて、やがて爆発するというケースが多いと言われています。

このような子供のもやもや、不満を解消するためにも、日頃から親と子が楽しいふん囲気で話し合うことが何よりも大切ではないでしょうか。

今年の当町卒業生は、市場小で全校生五百八十八人のうち八十二人が、上野小で百九十三人のうち三十二人が、又中学で三百二十人のうち九十九人がそれぞれ卒業し、新しく入学、就職するわけです。

なお、新入生は市場小で百三十三人、上野小で四十人、中学で百十四人です。ちなみに新しく入園する園児は四保育で四百四十九人の予定となつています。

56年

3月

No.218号

第二回筑豊地区青少年女子剣道大会

筑豊地区青少年女子剣道大会で赤池チーム健闘!

小学生12人・中学生4人
財団法人筑豊高等学校同窓会主催の第二回筑豊地区青少年女子剣道大会が、一月二十五日(日)午前...



生剣士もよく健闘し、三、四回戦と駒を進めましたが、今一步で全員入賞を逸しました。
中学団体戦では、当町チームは対中学との試合では負け知らずの戦いぶりでしたが、直方高校戦で...

赤池チームのメンバーリスト

老人ホーム「天郷荘」をカラオケ慰問

市場の早谷康恵さん等が
町立養護老人ホーム「天郷荘」(松尾重男社長、三十八名)に、二月一日(月)午後一時から、当町市場の早谷康恵さんほか三人が訪ずれ、お年よりたちに果物(バナナ、リンゴ、ミカン、イチゴ)...

赤池町事務監査 全日程を終える

1月27日〜2月17日まで
例年実施されている赤池町事務監査が、本年も一月二十七日から二月十七日までの二十日間にわたって、本庁及び各施設全般について行政事務監査が行われ、五十五年の予算執行状況や文書整理について当町監査委員の松井猛氏(車)



道)並びに清原義則氏(徳人原)の両氏により厳正な監査が行われ、二月十七日に全日程を終えました。
特に、現在赤字財政再建という大きな問題をかかえている現状、予算執行状況等について入念な監査が行われ、財源の確保及び支出経費の節約等について、今後この対策に一層の努力を行うよう指摘がなされました。

今月のこよみと行事

- 和名 弥生(やよい)
風も雨も日まじしにあたたかく、草木が芽まじしに生い茂ける月という意。
1日(日) 心配ごと相談日(セシイ)
2日(月) 全国緑化運動
3日(火) 耳の日 ひなまつり
6日(金) 皇后誕生日 啓蟄
7日(土) 心配ごと相談日(セシイ)
8日(日) 消防記念日
8日(日) 国際婦人デー
15日(日) 赤池中学校卒業式
16日(月) 所得税確定申告締切り
町県民税申告締切り
17日(火) 心配ごと相談日(セシイ)
18日(水) 彼岸入り
19日(木) 上野小学校卒業式
市場小学校卒業式
21日(土) 春分の日
22日(日) 放送記念日
23日(月) ふみの日 世界気象デー
24日(火) 彼岸明け
25日(水) 四保育所卒園式
電気記念日
27日(金) 心配ごと相談日(セシイ)
31日(火) 会計年度末
学校教育法公布記念日
学年度末
▼社会はお互いの協力と理解で成り立つ。常識がそのためのルールである▲

皆さまの暖かい心がこんなに集まりました

共同募金 163万9,479円



昭和五十五年度共同募金並びに昭和五十五年度共同募金歳末助成金募金が、皆さまのご協力により百六十三万九千四百七十九円集

昭和五十五年度共同募金額(百四十五万一千九百八十八円)

〈内訳〉▽一般戸別募金七十七万二千三百十円▽バツジ募金六万四千七百十円▽ネクタイピン募金五千六百円▽赤池町建設組合四十五万四円▽同和地区建設組合五万四円▽桑野組桑野勝正五万四円▽上野病院崎山国男五万四円▽木村渥美二万四円。
敬称略
昭和五十五年度共同募金歳末助成金(十八万七千四百九十九円)
赤池町共同募金会

差別をなくすために③

「他人ごとではありません。」
同和地区の人びとは、長い間の差別のために、貧しくてきびしい生活状態のままに取り残されてきました。そうした同和地区の人びとの生きざまに対して、あからさまに言葉や態度で差別する人もいます。言葉に出さなくとも心の奥に差別意識をひそめている人もいます。
「あそこはA地区だからつき合わない方がいい。」とか、「娘の交際相手は部落民だから、これ以上つき合いをさせない。」などの例はあつとを絶やしません。
このように部落差別は、同和地区の人であるという理由だけで、けいべつしたり、交際を拒んだり、婚約をやぶったり、就職をことわったりすることなどのかたちであ

らわれています。同時にまた、同和地区の人びとの生活や仕事、教育、文化の水準などがきわだつて立ちおかれていたり、低い状態におかれていることは、現実にもあらわれています。
部落問題は、明治四年のいわゆる「解放令」で、一応、制度としてはなくなりました。にもかかわらず、百年後の今日もお複雑な

同和問題を全町民のものに

その理由はいろいろ考えられますが、なかでも明治以降の政治のあり方と社会のあり方をあげることができます。つまり明治以降の政治は、富国強兵、殖産興業はすすめましたが、同和問題についてはかたちだけの「解放令」を出し

ただで、すんで部落差別をなくそうとする政策はとりませんでした。また、学校や社会や家庭の中で、同和問題に対する正しい教育がなされなかつたこともあり、就職や結婚、教育、その他の差別は少しもなくなりませんでした。
今、わたしたちの社会生活は、基本的な人権が尊重される市民社会

このような矛盾や問題が、また、いろいろ差別を生かす土壌がある限り、わたしたちの「人間らしく生きたい。」という願いを踏みにじることになると思います。この社会の中にあるいろいろな矛盾や問題の中で、もっとも深刻で重大な社会問題が「同和問題」であります。この問題に焦点をあてて、その解決に取り組むことは、民族差別や心身障害者などに対する差別の問題も含めて、わたしたちみんなの身の回りをよくしようとする取り組みにもつながるのです。
このように考えますと、同和問題は同和地区の人だけの特別の問題ではなく、わたしたち一人ひとりの生活と大変深くかわつていることがわかります。つまり、この問題は決して他人ごとではありません。

固定資産税台帳の縦覧

▼とき 3月2日〜3月23日
午前8時30分〜午後4時30分(但し、日曜日、祭日は除きます。又、土曜日は12時15分まで)
▼ところ 赤池町役場税務徴収課
(注) 昭和五十五年(一月一日から十二月三十一日まで) 家を新築、増築をされた方、又、土地を購入した人、家屋の所有権の移転が出来た人は、自分の固定資産評価額がどのようになっているか不安の方がおられると思います。そのため関係者に課税台帳の縦覧の際、自分の固定資産評価額に異議のある方は、異議の申し立てをすることが出来るようになっております。

固定資産税の納期前納付制度

四月は固定資産税の課税通知書を皆様にお届けしますが、同時に一期分から四期分までの納付書も併せてお届けいたします。
一期分の固定資産税を納付されるとき、四期分までの納期前納付することが出来ます。毎年、この制度を利用される方が大幅に増えております。これは納期毎に納める手数がはぶけること、大変有利な納期前納付があるからです。一度、是非ご利用ください。